

2021年6月1日

救命救急センターに、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日文科科学省・厚生労働省及び経済産業省)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] くも膜下出血で入院中の患者の抑制と転帰に関する研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 黒田泰弘 香川大学医学部医学系研究科 救急災害医学講座

[研究の目的] くも膜下出血で入院した患者さんの入院中の意識状態や抑制の実施状況と、神経学的転帰との関連を調査する。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2014年7月1日から、2021年5月31日までの間に、くも膜下出血で入院された患者さん。

利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)、治療内容、入院後経過、看護記録、予後など

[研究組織]

香川大学大学院医学系研究科 大学院生 秋山恭子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学大学院医学系研究科 大学院生 秋山恭子

電話 087-898-5111